様式２－１（指定管理料施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成２１年度】

課名　　社会教育課

施設名	掛川市大東北運動場
条例名	掛川市大東体育施設条例
施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進するため
指定管理者名	ＮＰＯ法人 掛川市体育協会
指定期間	平成19年４月１日から平成22年３月31日まで
自主事業の有無	有り
指定事業の有無	無し
指定管理料・利用料金制の別	指定管理料

決算状況等（単位：千円）		H17	H18	H19	H20	H21	備考
	指定管理料（A）	11,361	11,395	10,389	9,857	8,177	詳細様式2-2
	施設利用料（B）	3,215	3,345	2,355	2,353	2,488	
	差引（B－A）	△ 8,146	△ 8,050	△ 8,034	△ 7,504	△ 5,689	

事業報告書	有り（法第244条の２第７項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	無し

評価	評価内容	結　　果	改　善　策
	1　施設運営目的の達成度	各種競技団体の利用に依存傾向が見られるが、施設設置目的に合致した形で運営が行われている。	施設運営上の問題点は特に見つからない。
	2　利用者満足度	平成18年度の施設利用者数19,863人、平成19～21年度の平均は20,663人と4%程度増加傾向が見られるが、多目的広場の利用人数が増加したことに起因しており、老朽化したテニスコート人工芝の利用者は減少傾向を示している。	施設横断的な利用調整により、幅広い利用者需要に適切に対応し満足度は高いものと思われるが、市北部地域（旧掛川市域）施設までを含めた利用状況を適切に把握し、運営することでより満足度は高まるものである。 本施設は市の中心点近くに存在するなど、利点があるため、利用者満足度の向上のためには、設備更新が最大の課題であり、早急に対応が求められる。
	3　効率的な運営	全施設を単一事業者により指定管理をおこなっているため、施設横断的な利用調整を可能とし、職員配置も利用状況に応じて柔軟に対応している。 大東総合運動場が掛川南地区（旧大東・大須賀町域）屋外体育施設の拠点としており、施設維持管理要員の配置を集中化しているため、本施設においては人件費の削減効果（平成18年度対比20%減：2,214千円／年平均）がみられる。	
	4　その他の課題等		

様式２－２（指定管理料施設用）

掛川市大東北運動場

＜指定管理料内訳（Ａ）＞　　（単位：円）

区　　分	H19決算	H20決算	H21決算	備　　考
人　件　費	5,282,000	5,243,000	3,637,000	
委　託　料	1,076,328	1,036,942	967,177	
建物警備保障	231,744	277,200	277,200	
樹木管理委託	345,345	220,374	225,000	
浄化槽管理	457,239	418,618	418,777	検査･点検･清掃
遊具保守点検	42,000	120,750	46,200	
印　刷　費	86,872	120,000	630	事務用品費を含む
施設消耗品費	663,838	933,425	639,246	
通　信　費	86,305	85,311	87,396	
修　繕　費	946,560	252,262	603,584	
借　上　料	321,300	321,300	321,300	
光　熱　水　費	1,103,941	1,234,219	1,371,291	
燃　料　費	149,311	121,561	106,081	
保 険 料	17,090	9,720	9,050	
諸経費	637,000	498,000	427,000	租税公課･一般管理費
そ　の　他	18,455	1,260	7,245	支払手数料等
合　　計	10,389,000	9,857,000	8,177,000	

＜施設利用料（Ｂ）＞　　（単位：円）

区　　分	H19決算	H20決算	H21決算	備　　考
施設利用料収入	2,355,400	2,352,500	2,488,150	掛川市へ収入

＜施設利用者数＞　　（単位：人）

区　　分	H19決算	H20決算	H21決算	備　　考
施設利用者数	21,473	19,971	20,547	